

該当学年	授 業 科 目 名	担 当 教 員	
1部1年 2部1年	体育Ⅱ	高橋 人美	
サブタイトル	身体運動の基礎知識と動きづくり	単 位 数	1
授業形態	実技		
開講時期	後期	出席要件	4 / 5以上
到 達 目 標			
1. 体育Ⅰの学習を基に、身体運動の基礎技能を習得する。 2. 幼稚園合同運動会の体験により実践力を培う。 3. 子どもの前で模範となる運動を習得する。 4. 身体活動を通して、豊かな感性を養う。			
ディプロマ・ポリシー（専門士授与の方針）との関連			
「専門職に関する知識・技能及び表現力を身につけている」、「多様な協働学習を通して、豊かな人間性を身につけている」ことを目指す科目である。保育者としての実践的指導力の修得を目指す。			
授 業 の 方 法			
1. 体育Ⅰでの学習をふまえ、自己の運動能力を高め、身体運動の基礎技能向上を目指す。 2. 運動会の企画、運営を学び、運動会体験を通して実践力を身につける。 3. 振り返りシートを活用する。			
テキスト・教材・参考図書			
テキスト：『身体表現・創作シリーズ』桐生敬子編著      音楽之友社    2014年 （2）たのしい体操作品集			
評 価 の 要 点		総合評価割合	
1. 保育者になって活用できるノート 2. 課題レポート 3. 授業内実技試験（個人評価） 4. 積極的な授業への取り組み 以上のことを総合的に評価する。		小テスト	40%
		レポート	40%
		授業への貢献度	20%
履修上の注意事項や学習上の助言など			
1. 教科専用のノート（A4ファイル）を用意し、毎時間の授業内容を記録する。 2. 課題レポート（振り返りシート、運動会、教科ノート等）は提出期限を厳守する。 3. 体育に関する注意事項を必ず守り受講する。			

授業回数別教育内容		身につく資質・能力
1回	ガイダンス ・授業内容の説明と受講上の注意事項について	授業内容の理解 安全管理の姿勢
2回	身体の可動範囲 ・ラジオ体操を行い、身体の意識やパーソナルスペースを知る	身体の部分意識の理解 正しい姿勢の理解
3回	基礎技能① ・基本ステップ (ウォーキング、スキップ、ツー・ステップ、ホップ) を習得する	ダンスステップの理解 運動技能の習得
4回	基礎技能② ・基本ステップ (ポルカ、ギャロップ、バランス2・3拍子、ワルツ) を習得する	ダンスステップの理解 運動技能の習得
5回	幼児の体操「はとぼっぼ体操・スキヤット体操」 ・幼児の体操のねらいを理解する ・正しいフォームで動きを学ぶ	幼児の体操の理解 体操の習得
6回	身体表現活動「動物の行進」 ・模倣からモチーフ変化(リズム・高低・方向・移動)発展を学ぶ	豊かな感性 身体表現の多様性
7回	聖徳学園三田幼稚園合同運動会① ・企画、日程、会場設営について学ぶ	運動会の意義 担当係の役割理解
8回	聖徳学園三田幼稚園合同運動会② ・運営、内容、方法について学ぶ	運動会内容の理解 担当係の役割理解
9回	聖徳学園三田幼稚園合同運動会③ ・たけのこ体操を習得する	模範となる運動 指導力、実践力
10回	聖徳学園三田幼稚園合同運動会④ ・開会式、閉会式、競技等、運動会の展開を学ぶ	行事に取り組む姿勢 状況判断力
11回	舞踊創作活動① ・保育表現研究発表会創作舞踊作品の創作過程を学ぶ 幼児の体操「ハンドカスタの体操・カスタカチカチ」	創作過程の理解 手具の扱い方
12回	舞踊創作活動② ・舞踊作品のテーマ、役割分担を決める 幼児の体操「なかよし体操」	探究心、責任感 模範となる運動
13回	舞踊創作活動③ ・作品の中核となるモチーフを出し合う 幼児のフォークダンス作品「ジングルベル・赤鼻のトナカイ」	発言力、表現力 ステップの理解
14回	舞踊創作活動④ ・モチーフを確立する ・モチーフ試験	協力性 身体表現力
15回	まとめ ・保育者としての視点で授業を振り返る ・教科(個人)ノートのまとめと提出	自己評価 課題の明確化
試験	評価の要点に基づき授業内で実施する。	